

非開示希望申出書

令5. 3 (宇都宮家)

以下の項目を確認して、必要があるときのみ提出してください。

- 1 その情報は必要ですか(まずは、他方当事者等に知られてもよい情報のみを記載してください。あなたが作成したものではない書面の場合、必要ない部分は、マスキングして提出してください。)。

収入額は隠せません！！

～マスキング（黒塗り）の具体的方法～

- ・該当部分を黒ペン等で塗りつぶしてコピーする。
 - ・該当部分に下の文字が透けないテープ等を貼りつけてからコピーする。
- ※該当部分が透けて見えていないか十分に確認してください。

- 2 その情報を他方当事者等に知られることで、あなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがありますか(単に隠したいという気持ちだけでは隠せません。)

- 3 提出する書面ごとに、2の情報がある部分にマーカーを引いて、かつ、この書面の下欄に必要事項を記入して上に載せ、ステープラー(ホチキスなど)で止めて一体として提出してください。

- 4 非開示を希望しても裁判官の判断により他方当事者等に開示される場合があります。裁判官は下記理由を参考に判断しますので必ず具体的に書いてください。

私は、上記1から4を確認の上、別添書面のうちマーカーを引いた部分については、他方当事者等に非開示とする（見せない）ことを希望します。

【非開示を希望する理由】あなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある事情について、具体的に書いてください。

事件番号 令和_____年(家イ・家)第_____号

令和_____年_____月_____日 氏名_____ 印

【重要】非開示を希望する自分の情報は、自分で管理する必要があります。

今後、あなたやお子さんなどが社会生活を営むのに著しい支障が生じるおそれがある情報が含まれる書類を提出する場合には、必ず、提出する書類ごとにこの書面を作成して提出してください。提出がない場合、非開示希望があるものとは扱われません。

非開示を希望する書面をステープラー（ホチキスなど）で止めてください。